

報告 Report

ものづくり大学同窓会 2019 年度 活動報告

原稿受付 2020 年 6 月 22 日

ものづくり大学紀要 第 10 号 (2020) 88 ~ 93

中元良成^{*1}, 上原苑子^{*2}, 加藤大樹^{*3}, 神裕仁^{*4}, 大塚秀三^{*5}, 齋藤修一^{*6}

*1 ものづくり大学同窓会 理事(事務部 総務課 会計係)

*2 ものづくり大学同窓会 会長(学務部 学生課 就職・インターンシップ係 主任)

*3 ものづくり大学同窓会 理事(事務部 総務課 施設係 主任)

*4 ものづくり大学同窓会 書記(学務部 教務課 教務係)

*5 ものづくり大学同窓会 監事(技能工芸学部 建設学科 教授)

*6 ものづくり大学 学務部 学生課 参事(就職担当)

1. はじめに

ものづくり大学同窓会（会長：上原苑子・建設学科第 2 期卒業生）は、2008 年度の設立から、ものづくり大学卒業生への情報発信および支援等をはじめ、地域貢献活動を中心に行っている。設立から 11 年目を迎え近年においては、ものづくり大学と連携した活動も多くなり、大学・在学生と卒業生を繋ぐ存在であることを確立してきている。

ここでは、2019 年度における、ものづくり大学同窓会の活動を報告する。

2. 活動概要

活動概要は「表 1」の通りである。「ものづくり体験教室」は、行田市よりものづくり大学が依頼を受けている「おもしろものづくり教室」として 1 回分を実施した。「名刺交換交流会」は 2014 年度から実施しており、2019 年度は総会と同日開催で実施した。「碧蓮祭における活動」では、ものづくり大学同窓会花火大会および懇親会を開催、卒業生が主として行う体験教室・展示会・出店ブースの設置等を実施した。「最終講義」では、ものづくり大学との共催で、退職される 2 名の教員による最終講義を実施した。「証明書発行代行」では、卒業生の証明書発行を同窓会が代行で行うことで就業支援の一環として実施した。近年では、これら地域や卒業生向けの活動だけではなく「同窓会奨学金」、「新入生歓迎イベント」、「同窓会表彰」、「卒業生への記念品贈呈」に加え「新入生への記念品贈呈」を新たに実施し、在学生に向けたサポートの充実にも努め、活動の幅を広げている。

表1 活動概要

No.	活動	実施時期
1	新入生への記念品贈呈	4月3日
2	新入生歓迎イベント	4月19日
3	名刺交換交流会	5月19日
4	ものづくり体験教室	7月28日
5	碧蓮祭における活動	10月26日, 10月27日
6	同窓会奨学金	11月13日 (奨学生証認定授与式)
7	最終講義	2月14日
8	同窓会表彰	3月13日
9	卒業生への記念品贈呈	3月13日
10	証明書発行代行	随時

3. 活動内容

3.1 新入生への記念品贈呈

3.1.1 概要

新入生に対し、ものづくり大学同窓会の認知度向上を図るため、2019年度入学生より入学記念品の贈呈を開始した。

3.1.2 実績報告

「ものづくり大学らしさ」と授業や大学生活に活用できるような物として、ものづくり大学同窓会の名入り軍手を贈呈した。授業やイベントなどで使用している学生もいたため、次年度以降も継続して軍手の贈呈を続けていきたい。

3.2 新入生歓迎イベント

3.2.1 概要

「新入生歓迎イベント」とは、新入生と教職員・在学生在が交流を図ることにより、新入生が大学生活における不安を解消し、早く大学生活に馴染めるようにすることを目的とし、ものづくり大学同窓会主催で2017年度より継続して実施しているイベントである。

3.2.2 実績報告

「ものづくりの道」で新入生歓迎バーベキューを開催し、多くの新入生が参加した。また、上級生も参加し、所属しているクラブ等の紹介などを行っている姿も見られ、在 student 同士の交流も深めることができた。2019年度では、当日行われていた授業内にて、担当教員からの呼びかけがあったことにより、前年度に比べてさらに多くの参加者数となった。

参加した学内関係者や、新入生からも好評であったため、今後も継続してイベントを主催していきたい。

3.3 名刺交換交流会

3.3.1 概要

「名刺交換交流会」とは、業界業種の異なる卒業生同士の交流を深めることを目的とし、2014年度より実施したイベントであり、2017年度からは、ものづくり大学同窓会総会と同時に開催している。

3.3.2 実績報告

2019年度は10名の参加者が集まり、遠方から参加した卒業生もいた。日常の仕事では聞けない他業種の話や、取り扱っている商品の紹介など、参加者は情報収集等に活用している様子であった。

参加者数が、まだ少人数であるため、卒業生に向けた周知の方法を検討していきたい。

3.4 ものづくり体験教室

3.4.1 概要

「ものづくり体験教室」は、行田市およびものづくり大学からの依頼を受け活動を行っている。主な活動は、子供向けの体験教室であり、体験教室を通じて、参加者の「ものづくり」に対する関心を深めることと同時に、ものづくり大学の認知を広げる目的で継続して実施している。体験教室実施にあたり、講師等のスタッフについては、卒業生の有志で募ったTeaching Staffを中心に行っている。

3.4.2 実績報告

2019年度の体験教室の実施は「表2」の通りである。毎年実施している「おもしろものづくり教室」では、楽しみにしているリピーターも多く、募集定員を超える参加者数であった。スタッフは、卒業生の有志だけでなく在学生もスタッフとしたため、参加者が親しみやすい体験教室ができ、高い満足感を得られたとともに、大学のイメージアップ、認知度向上にも繋がっていることから、今後も継続して行っていきたい。

表2 体験教室実施一覧

No.	体験教室名	イベント	実施日 実施場所	依頼元	参加者数
1	ちょっとおしゃれなオリジナル小物入れ（宝箱）をつくろう	おもしろものづくり教室	2019年7月28日 ものづくり大学	ものづくり大学	45名

3.5 碧蓮祭における活動

3.5.1 概要

「碧蓮祭における活動」では、ものづくり大学同窓会、卒業生および教職員の寄付金協力により実施している花火大会、懇親会の開催、卒業生による体験教室・模擬店・遊具の制作・展示会の出展支援、近隣店舗の模擬店誘致、1年生の出店支援等様々な活動を行っている。なお、碧蓮祭は10月26日（土）、10月27日（日）に開催された。

3.5.2 実績報告

卒業生で制作したジェットコースターは、昨年度より規模拡大をしたことにより、大行列になるほどの賑わいを見せていた。また、体験教室の会場も、多くの人に参加していた。

花火大会と同時開催の懇親会では、卒業生を始め、退職された教員、在生も参加しており、例年通りの賑わいを見せた。1年生団体の参加率向上を目的として実施している出店支援では、運営・準備費を補うため、21団体に支援を行った。2018年度の実績は6団体であったことから、支援により、多くの1年生が碧蓮祭に参加できたことがわかる。次年度以降も、これらの活動を続けていきたい。

3.6 ものづくり大学同窓会奨学金

3.6.1 概要

「ものづくり大学同窓会奨学金」とは、ものづくり大学の掲げる教育理念の下、優秀な人材の育成を目的とし、授業料等の経済的負担の軽減を図るための支援として、2017年度から始めた給付型の奨学金である。学業成績が優秀で修学意欲に富み、かつ、人物・健康ともに優れ将来が嘱望される者、家計が経済的に窮している者を対象に、年額12万円、対象者8名、総額96万円を給付している。

3.6.2 実績報告

2019年度も8名に給付を決定し「奨学生証認定授与式」を11月13日（水）に実施した。今後も、在生学生の経済的負担の軽減に貢献し、より多くの優秀な人材を社会へ輩出するための支援として、「ものづくり大学同窓会奨学金」を引続き実施していきたい。

3.7 最終講義

3.7.1 概要

「最終講義」は、ものづくり大学との共催で行い、当該年度で退職する教員による講義を実施している。講義の内容については、教員に一任しており、教員の個性が活かされた講義内容となっている。参加者は卒業生だけでなく、在生、学内の教職員、非常勤講師も聴講している。また、講義終了後には、退職される教員との懇親会を実施した。

3.7.2 実績報告

2019年度は、高橋正明教授（総合機械学科・ナノデザイン研究室）、龍前三郎教授（総合機械学科・計測研究室）による最終講義が行われた。2名の教授は、研究成果、在職中の思い、学生へのメッセージ等、普段の講義では聞けない内容を話していた。

参加者数は、総合機械学科の卒業生や在生を中心に100名弱の参加があった。

講義後の懇親会では、研究室でお世話になった卒業生や現役の卒研学生、教職員など多くの参加があり、賑わいを見せた。

3.8 同窓会表彰

3.8.1 概要

「ものづくり大学同窓会表彰」は学内の卒業（修了）研究・制作で優れていると認められた学生や、社会的に学術研究等の成果が優れていると認められた学生等を表彰する制度

であり、卒業（修了）研究・制作に取り組む学生の成果を評価することで、学生の研究・制作に取り組む姿勢を高めてもらいたいという願いから 2013 年度より継続して実施している。なお、表彰対象者については両学科教員の協力のもと選考されている。

3.8.2 実績報告

2019 年度のものづくり大学同窓会表彰は、「表 3」の通り、8 名の卒業生（製造学科 4 名、建設学科 4 名）、1 名の修了生の表彰を行った。受賞した卒業（修了）生には、社会に出てからもより一層の活躍を期待したい。

表 3 2019 年度ものづくり大学同窓会表彰一覧

No.	学科	氏名	タイトル
1	製造学科	大友 勇人	森の IoT, センサーメッシュネットワークによる STEM 学習支援環境の構築
2	製造学科	鈴木 隆介	NHK ロボコン競技に特化した高性能マイコンの学習支援教材
3	製造学科	安西 侃	真空断熱材の平面性改善に関する研究
4	製造学科	高田 征弥	VR による足場高所作業訓練システムの改良
5	建設学科	山本 佑香	すみかえる-双葉町の木造住宅改修計画-
6	建設学科	石川 真由	技能五輪全国大会左官職種競技における材料特性に関する研究
7	建設学科	埜口 太樹	家屋文鏡に描かれた各種建築の復元模型の制作
8	建設学科	鈴木 あかね	木造戸建住宅の気密性能に関する研究試験体による各部の隙間特性の把握
9	ものづくり学 学研究科	奥山 夏樹	実施工におけるコンクリートのブリーディング性状に関する評価と構造体コンクリートの各種品質に及ぼす影響

3.9 卒業生への記念品贈呈

3.9.1 概要

「卒業生への記念品贈呈」は、卒業生に対し、同窓会事業への関心を高めることを目的として、2018 年度から実施している。

3.9.2 実績報告

2019 年度では、ものづくり大学同窓会事業の案内と一緒に、英文名称入りの名刺ケースを 201 名の卒業（修了）生に贈呈した。卒業生に名刺ケースを贈呈することで、同窓会事業に関心を持ってもらい、卒業後利用できる制度の利用者数や、ものづくり大学同窓会への協力者数を増やしていきたい。

3.10 証明書発行代行

3.10.1 概要

卒業生・修了生が各種証明書を発行する際、ものづくり大学に来学し直接申請をするか、郵送にて所定の手続きを経て申請を行う必要がある。しかしながら、ものづくり現場の一線で活躍する卒業生の多くが、地理的・時間的制約の中でこうした手続きを行うことが難しい現状がある。2018年度より実施している「証明書発行代行」は、ものづくり大学同窓会からの支援の一環として、会費を納めている正会員に限り無料で証明書発行に係る手続きを同窓会が代行するものである。

3.10.2 実績報告

2019年度は、4件の申請を代行した。2020年度より実施予定の資格取得講座と併せて卒業生に向けた周知を行い、多くの卒業生が活用できるよう引き続き実施する。

4. まとめ

ものづくり大学同窓会は、2008年度に設立して11年が経ち、新しい制度の制定や活動の幅を広げてきた。設立時から継続して行っている地域貢献活動に加え、卒業生、在学生向けの支援活動も少しずつ充実させてきた。2020年度では、新たに卒業生・在学生・近隣の企業向けに資格取得対策講座を実施予定であり調整を行っている。

ものづくり大学同窓会の認知度向上のため、広報手段として、HP、ブログ、ツイッター、facebook、ものづくり大学同窓会 LINE 等で引き続き活動の周知をしていきたい。

謝 辞

ものづくり大学同窓会の活動に際し、学校法人ものづくり大学ならびにご支援頂いた教職員の皆様、実習用機器および廃材提供では総合機械学科・建設学科より多大なるご支援を頂いています。また、本活動には同窓会役員をはじめ、多くの卒業生・在校生有志のご助力を得ています。ここに、紙面を借りて関係各位に深謝いたします。

文 献

- 1) 加藤大樹・上原苑子・大塚秀三・宮本伸子：ものづくり大学同窓会 平成 22 年度 地域貢献活動報告, ものづくり大学紀要, pp.104-107,2011.6
- 2) 加藤大樹・上原苑子・大塚秀三・宮本伸子：ものづくり大学同窓会 平成 23 年度 地域貢献活動報告, ものづくり大学紀要, pp.119-122,2012.6
- 3) 加藤大樹・上原苑子・大塚秀三・川辺憲一：ものづくり大学同窓会 平成 24 年度 地域貢献活動報告, ものづくり大学紀要, pp.113-116,2013.6
- 4) 中元良成・加藤大樹・上原苑子・大塚秀三・川辺憲一：ものづくり大学同窓会 平成 25 年度 地域貢献活動報告, ものづくり大学紀要, pp.69-72,2014.12
- 5) 中元良成・加藤大樹・上原苑子・大塚秀三・川辺憲一：ものづくり大学同窓会 平成 26 年度 地域貢献活動報告, ものづくり大学紀要, pp.49-53,2016.4
- 6) 中元良成, 上原苑子, 加藤大樹, 大塚秀三, 齋藤修一：ものづくり大学同窓会 2015 年度 活動報告 pp.32-37,2018.2
- 7) 中元良成, 上原苑子, 加藤大樹, 神裕仁, 大塚秀三, 齋藤修一：ものづくり大学同窓会 2017 年度 活動報告 ものづくり大学紀要 2018, pp38-41
- 8) 中元良成, 上原苑子, 加藤大樹, 神裕仁, 大塚秀三, 齋藤修一：ものづくり大学同窓会 2018 年度 活動報告 ものづくり大学紀要 2019, pp65-70,2019.9